

第 43 回全国障害者技能競技大会

物流ワーク 事前公表課題

I 競技の概要

関東地域に展開するドラックストア「並木ドラック」において、競技者が在庫管理を担当することになった。日々の業務としては

- ① 倉庫内の商品を棚から取り出すピッキング（出庫）
- ② 仕入れ先から入荷された商品を棚に入れる作業（入庫）

の大きく 2 つに分かれる。いずれの作業も伝票の内容に従いミスなく、正確に行うことが目標である。

事前練習

課題 1 出庫作業

課題 2 入庫作業

※課題については、別紙「小売り物流ワーク 協議課題 A 作業手順書」の内容に従い進める

II 競技時間

競技時間は、30分とする。

III 注意事項

- (1) 伝票は当日配布されたものを使用すること
- (2) 競技が終了したら審査員に申し出る
- (3) ノートやメモ紙、スマートフォンなどの持ち込みは不可とする
(当日配布する手順書へのメモは可)

IV 競技会に準備してあるもの

伝票、伝票用バインダー、コンテナ、台車は大会主催者が用意した環境で行う。

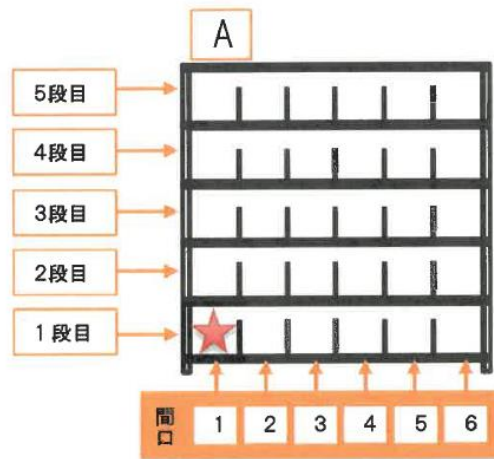
物流ワーク 事前公表課題 作業手順書

課題1 出庫作業

- (1) 商品集荷伝票を受け取る
- (2) 伝票の出庫日欄に今日の日付、出荷担当者欄に自分の氏名を記入する
- (3) 折りたたみコンテナを用意し、台車に載せる
- (4) 伝票の内容を参照し、商品のピッキングを行う

棚記号の読み方：○-△-□ ○は棚の記号、△は下から数えた棚段数、□は棚の左端から数えた間口の数

(例) 棚記号が「A-1-1」の場合→Aの棚の下から1段目の左から1つ目の間口にある商品を示す



- (5) 商品をピッキングした際は、伝票の棚記号、商品カテゴリ、型番、個数欄それぞれに✓（レテン）を記入
在庫が不足、欠品がある場合は、単位欄の右余白部に
在庫がない場合 → 在庫なし
在庫が1個足りない → -1
と記入すること。
- (6) 伝票1枚分のピッキングが完了したら、一時保管場所にコンテナを移動して下ろし、伝票を中に入れる
※下段のコンテナを持ち上げるときは、片ひざを接地させ腰に負担がかからないようにする
- (7) 作業が完了したら、指示者のところへ行って「作業完了しました」と報告する

課題2 入庫作業

- (1) 指示者から入庫伝票を受け取り、検品対象コンテナの場所へ移動する
- (2) 入庫伝票の、検品担当者欄に自分の氏名を記載
- (3) 1品目ずつ商品を取り出し、型番と数量を伝票内容と照合する
- (4) ミスが無ければ伝票の単位欄の右側に✓（レテン）を記入する
ミスがあれば伝票の単位欄の右側に×を記入し、間違いの内容も記載する
商品がない場合 → 在庫なし
商品が1個足りない → -1
商品が1個多い → +1
- (5) 検品が完了したら、コンテナを台車で移動させ、棚に戻す
商品は前出しする
商品の顔が正面に向くように置く（フェイスアップ）
- (6) コンテナを折りたたみ、保管場所へ積み上げる
- (7) 作業が完了したら、指示者のところへ行って「作業が完了しました」と報告する
あわせて入庫伝票を提出する